

2022年11月27日
労働者協同組合法周知フォーラム 北海道ブロック

「高齢者×労働者協同組合」の実践

北海道労働者協同組合・ワーカーズコープ札幌の紹介

北海道労働者協同組合 佐藤 友彦

I. 北海道労働者協同組合について

北海道労働者協同組合の組織概要

名称	<u>北海道労働者協同組合（任意団体／人格なき社団）</u> ※別に「生活協同組合法人」を設立、これまでは複合的に運営してきた
設立	1994年4月24日（設立から28年）
所在地	旭川市住吉4条1丁目4番5号（旭川本部） ※旭川市、釧路市、札幌市、小樽市、函館市、美瑛町、稚内市に拠点
組合員	87名（道内全組合員数） ※就労者数120～130名（準組合員40名程）
事業高	31,285万円（21年度決算）
総出資	2,400万円（21年度決算）※1名平均「約28万円程」の出資額（5万円／1口）
事業	介護福祉事業（通所・訪問・泊り・地域支援等） 認可外保育 ビルメンテナンス事業（清掃、送迎、売店、リネン、警備、施設管理） 給配食サービス事業（介護福祉施設等の給食、個人宅等配食サービス） 生活困窮者自立支援事業（就労準備支援事業、子どもの学習・生活支援事業） 生活支援サービス事業（庭仕事、家事援助、不用品回収等）

北海道労働者協同組合の設立の背景

季節労働者による「冬期就労（通年就労）」を求める運動が歴史の根源 - 企業組合／事業団運動

- ・ 季節労働者「30万人」とその家族「100万人」の「労働・生活」を守る・つくるための運動
- ・ 1974年12月、失業保険法から雇用保険法へ（失業給付が90日から50日に削減）
- ・ 失業給付が、季節労働者とその家族の命綱だった。反対運動、90日給付の復活をもとめる運動
- ・ 1977年11月、削減した分に代わるものとして「積雪寒冷地冬期雇用促進給付金」制度がつけられた
- ・ 企業組合をつくれれば、制度の活用できることが示され、道内に季節労働者による「企業組合づくり」が加速
- ・ 季節労働者による「出資し、管理し、働く」企業組合づくり（事業団づくり）急速に発展

企業組合／事業団運動 から 労働者協同組合運動（労働者協同組合設立）へ

- ・ 制度に依存せず、自立的な事業体を目指すことなくして、持続性がない
- ・ 制度に依存しない、自立的な労働者協同組合を確立していく方向性が浮かび上がっていく
- ・ 1994年に「3つの企業組合（旭川・砂川・釧路）」が統合して、北海道労協を設立



設立当時は「ビルメンテナンス（建物総合管理）」事業が経営基盤

設立後の特徴点 - 道内での新たな「労働者協同組合」設立と統合の歩み

全道各地で生まれた ケア・ワーカーズコープ - ヘルパー講座受講生でつくる 労働者協同組合

- ・ 全国の労協運動から生まれた、高齢者協同組合が北海道でも誕生し、介護保険制度施行も踏まえて、全道各地でこれからの介護、地域福祉の担い手を育む「ヘルパー養成講座」が開講。
- ・ ヘルパー養成講座を受講した訓練生に働きかけ、「ヘルパー」が主体となって「ケア（介護）」を軸とする「労働者協同組合」づくり、ケアワーカーズコープが全道各地で誕生。



ケアワーカーズコープ旭川いちい

ケアワーカーズコープ釧路わたすげ

ケアワーカーズコープ小樽ゆとり

ケアワーカーズコープ函館あかね

各地のケアワーカーズコープはその後「北海道労協」と組織統合

設立後の特徴点 - 道内での新たな「労働者協同組合」設立と統合の歩み

札幌では リストラからの再生（再出発）を目指す ワークスコープ札幌 が設立

- 1999年のコープさっぽろのリストラで中途退職を余儀なくされた仲間（中高年）が集まり、1年間の設立準備期間を経て2000年（平成12年）4月にW札幌を立ち上げ。「リストラによる失業からの再生」が設立趣旨
- 設立に際しては日本労協連、北海道高齢協の支援を受け、ヘルパー講座に取り組むと共に、コープさっぽろ協同購入の配送業務を受託して事業開始を図った。また、高齢者が自宅で自由で自立した生活を営む上で必要とされるニーズに応えるコミュニティ・ビジネスを自前の事業として重視した事業活動を展開し始めた。



← 10名の出資者で設立総会

【2つのこだわり】

- ① 雇われない働きかた（任意団体・ワークスコープとして出発）
- ② 制度・委託に依存しない、自前のコミュニティ・ビジネス（高齢者の暮らしを支える生活支援サービス）

ワークスコープ札幌 もその後、北海道労協と組織統合

約30年の歩みの中で「労働者協同組合」として特に拘ってきたこと

雇う雇われるではない働きかたの実現

- ・「出資・経営・労働（出資し・経営を担い・働く）」という基本原理原則を軸に
- ・働く一人ひとり（組合員）が主体、経営も仲間と協同で担う働くありかたの追求（経営の協同化）
- ・それは同時に「責任も分かちあいながらともに働く」ということを育むことでも

自治・自律性を基本に据えた労働者協同組合組織づくり

- ・各地域、各単位（事業所・組合員）という「自治・自立」を基本とする組織運営システム
- ・理事会、本部管理型ではなく、「基本的にすべてのことを各地域・単位・組合員が自立・独立性」を持って運営
- ・単一組織体であるが、各地域・単位一つひとつが「労働者協同組合（単協）」として自立・独立化も可能な水準を目指す組織づくり
- ・資産形成、経営、活動参加規則（みんなで目指すこと、大切にすること、守りあうルール）、報酬などについても各地域・単位一つひとつが主体となって話しあい決めることを基本に据えて

現在の 北海道労働者協同組合（任意団体）

任意団体／北海道労働者協同組合 組合員数：87名（就労者130名程）

通常総会／臨時総代会 年2回

理事会／常任理事会（理事13名）

※役員も各単位から必ず選出する
・役員を選出する責任、リーダー
を選出する責任、支えあう責任が
みんなに等しく存在。

※地域・単位事業所・組合員自治を
基本に「独立採算型」経営システム
による運営。

ワーカーズコープ札幌

- ・役員1名以上選出
- ・組合員7名程
- ・生活支援サービス
- ・委託事業（協同組合）

ケアワーカーズコープいちい

- ・役員1名以上選出
- ・組合員17名程
- ・3つの事業所機能
- ・介護（通所・訪問・泊り）
- ・保育、学童

ビルメンテナンス

- ・役員1名以上選出
- ・組合員23名程
- ・5つの事業所機能
- ・清掃、売店、警備、送迎等

北海道労働協旭川事務所兼 自立支援事業所

- ・役員1名以上選出
- ・組合員数7名
- ・組織本部機能
- ・生活困窮者事業

いちご給配食センター

- ・役員1名以上選出
- ・組合員数3名
- ・施設給食サービス事業
- ・配食サービス事業

ケアワーカーズコープわたすげ

- ・役員1名以上選出
- ・組合員20名程
- ・2つの事業所機能
- ・介護（通所・訪問等）

ケアワーカーズコープゆとり

- ・役員1名以上選出
- ・組合員3名程
- ・介護（訪問）

ケアワーカーズコープあかね

- ・役員1名以上選出
- ・組合員3名程
- ・介護（訪問）

※本部管理ではなく、上記一つひとつの単位が独立・自立性を持ち、全組合員が協同で「経営」を担う働きかた、運営

労働者協同組合法制定後 - 「自治・自律性」へのさらなるチャレンジへ

今後は多様に多数の「労働者協同組合」が設立されていく時代認識

- ・ 既存の労働者協同組合の拡大成長を目指す実践から、多様な労働者協同組合が設立されていく実践へと
- ・ 特に「地域に根差した」「地域単位」の「小規模」な労働者協同組合が生まれ広がっていく
- ・ このような認識の中で、「私たち自身のこれから」をどう描き、どのように「変革」させていくか

全道単一組織体から「各地域単位」の「自治・自律性」に基づく労働者協同組合への移行へ

★ 任意団体 ワーカーズコープ北海道ネットワーク協議会

① 労協法人 ケア・ワーカーズコープ旭川（仮称）

② 労協法人 ケア・ワーカーズコープ釧路（仮称）

③ 労協法人 ケア・ワーカーズコープ函館（仮称）

④ 任意団体 ワーカーズコープ札幌

○5つの「労協法人・任意団体」へ分割移行させていく

- ① 旭川に本社を置く、労協法人が1つ（労協法人を新規で設立）
- ② 釧路に本社を置く、労協法人が1つ（労協法人を新規で設立）
- ③ 函館に本社を置く、労協法人が1つ（労協方針を新規で設立）
- ④ 札幌に本社を置く、任意団体が1つ（任意団体として継続）

○単一組織体として「自治・自律性」を基本に据えた労働者協同組合運営から、本格的に「各地域」「各单位」一つひとつが「労働者協同組合（法人）」という単協へと移行。

○それは、組合員主体による本格的な労働者協同組合運営へのチャレンジ。

○プロではない、素人による労働者協同組合づくりへ

○その実践を通じて「誰もが労働者協同組合を実践できる」という事実を地域社会に広げていきたい。

（現在）
任意団体
北海道労働者協同組合

※分割移行

Ⅱ. ワーカーズコープ札幌の紹介

- ・ シニア世代が担う労働者協同組合
～シニアらしい働きかたを目指して～

ワーカーズコープ札幌の組織概要

名称 ワーカーズコープ札幌（任意団体（※北海道労協と自治的統合））

設立 2000年4月（設立から22年）

所在地 札幌市西区発寒11条5丁目10-1

組合員 7名（5万円／1口）
※登録組合員 20名（1万円／1口）
→この登録組合員に「シニア」「後期高齢者」が多い

平均年齢 74歳（最高齢78歳）※過去には90歳近い方も就労

事業高 4,360万円（21年度決算）

事業 生活支援サービス事業（生活支援、家事援助）
生協委託事業（ビル管理等）
民間委託（清掃等）



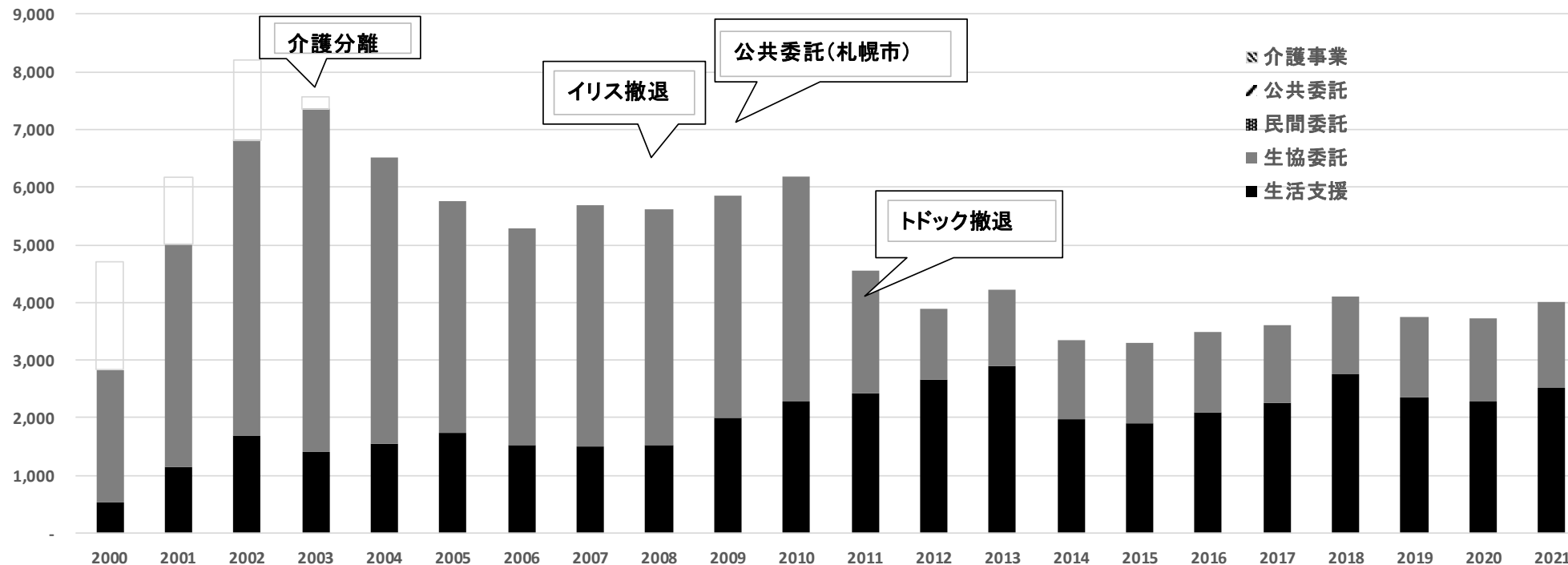
22年間の体制推移

各事業の体制推移(人)

年		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
委託事業	ビル管理等	7	7	8	8	8	7	8	7	7	8	7	7	7	8	8	8	9	9	10	10	11	11
	障害者支援	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	トック配送	9	11	14	13	10	8	7	10	10	9	7											
	高齢者施設						2	5	5	4													
	社会的課題解決推進事業									3	3	3											
	委託事業計	17	19	23	22	19	18	21	23	26	22	19	9	9	10	10	10	11	11	12	12	13	11
生活支援事業	生活支援計	7	9	9	9	9	8	13	13	23	23	24	26	23	19	10	14	18	24	24	21	17	14
	家事援助計	0	0	0	0	0	0	2	2	2	6	6	3	2	2	2	3	3	4	4	4	4	3
	生活支援事業計	7	9	9	9	9	8	15	15	25	29	30	29	25	21	12	17	21	28	28	25	21	17
管理	管理計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
全合計		26	30	34	33	30	28	38	40	53	53	51	40	36	33	24	29	34	41	42	39	36	30

22年間の事業高推移

設立から22年の事業高推移(万円)



	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
介護事業	1,876	1,178	1,381	204	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公共委託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	810	1,039	990	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
民間委託	-	-	-	-	28	64	409	862	708	244	165	197	200	242	257	320	348	355	385	475	472	345
生協委託	2,303	3,855	5,129	5,957	4,960	4,024	3,757	4,183	4,089	3,849	3,889	2,131	1,237	1,319	1,362	1,396	1,394	1,334	1,365	1,393	1,420	1,487
生活支援	532	1,149	1,693	1,406	1,544	1,732	1,528	1,505	1,528	2,002	2,286	2,417	2,660	2,895	1,987	1,908	2,091	2,266	2,747	2,365	2,295	2,528
合計	4,711	6,181	8,203	7,567	6,532	5,820	5,694	6,550	6,325	6,905	7,379	5,735	4,097	4,456	3,606	3,624	3,833	3,956	4,498	4,233	4,187	4,360

第1期中計			第2期中計			第3期中計			第4期中計以降		
設立期	委託中心	原点回帰へ向けて	社会連帯志向	事業再確立	新たな成長への挑戦						
分配重視の飽満的経営			労協の経営指標実現に向けて			生活支援の社会化促進					

- 2011年度札幌市からの受託事業の終了、リーマンショックの余波等による生協委託事業の縮小
- その他、一部メンバーによる不正発覚なども重なり、生活支援サービスも落ち込み、14-15年は過去最低に

委託事業の縮小、激減 - 委託依存から自前の生活支援サービスへの反転攻勢

反転攻勢の生活支援事業 - 16~18年度から3年連続の回復成長とその要因

- リーダー層、組合員による「事態を克服しようとする並々ならぬ運営や営業への行動」が大きな要因
- 3つの見直し、構想、行動（リーダー、組合員による話し合いから）
 - ① 体制の再確立方針（リーダー、チーフ制とエリア区割り）
 - ② シニアの仕事相談、シニアを中心とする担い手確保におけた取組
 - ③ シニアワークの会稼働（家事支援・ワーカーズコープ札幌アシスト）

サービス件数	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
庭仕事	314	415	410	467	533	531	405	384	384	372
営繕	110	138	170	168	134	173	125	93	114	122
除雪	46	86	135	193	369	283	161	87	172	102
家事支援等							30	17	77	100
不要品回収	119	138	139	177	165	150	108	104	97	87
運搬	61	51	57	55	68	81	54	77	60	71
清掃	59	63	81	72	75	90	44	36	48	47
その他	25	28	31	39	24	22	16	14	11	7
総計	734	919	1023	1171	1368	1330	943	812	963	908

【この時の生活支援事業グループのビジョン】

- ◎ 「よい仕事と3つの協同」の具現化
 - ・自分のため、家族のため、地域のためを実現する「協同」の思想の共有から
- ◎ 組合員100名、事業高1億のワーカーズコープ札幌を（生活支援事業6千万）
- ◎ 事業・運動を推進する「チーム」づくり（1チーム5人で〇〇チームに）
- ◎ 利用者・地域とのコミュニケーション（利用者が利用者と呼ぶ）

「シニアらしい働きかた」を構想など、「シニア（主体）」が一つのキーワードに

ワーカーズコープ札幌の中心メンバーの大半は「団塊の世代」

- 厳しい現状からの反転攻勢、W札幌のメンバーの高齢化など、徐々に「働くシニア組織」を構想
- シニアの仕事おこし懇談会も頻繁に行い、「シニアワーカーズ」づくりへと向かっていく



- 社会的にも団塊の世代の大量定年期を迎え、シニアらしい働き方で社会貢献が可能な仕組みが求められているという認識も
- 「雇われない働きかた」で「シニアらしく働く」を目指す取組へ

シニアらしい働き方しませんか

シニアの仕事 説明会

いよいよ超高齢社会。60～70歳台はまだまだ元気で、手助けを必要とする高齢者を支える側にいます。シニアらしい働き方で、力を合わせ、地域社会に連帯する「仕組み」を実現しましょう！

- ◇元気なうちは働きたい
- ◇年金だけでは生活が大変だ
- ◇社会に少しでも役立ちたい
- ◇有償ボランティアをしたい



わたしたちは提案します
「シニアらしい働き方」2つの選択肢

- ① 組合員になって働く (ワーカーズコープ札幌は労働者組合です)
- ② 有償ボランティアで活動 (世帯単位「シニアワークの会」に加入)

日時：毎週土曜日開催 午前10時～11時
場所：ワーカーズコープ札幌事務所
関心のある方は、お電話ください。

【参加申込・問い合わせ】
ご希望の方は電話でご予約を！

ワーカーズコープ札幌

〒063-0831 札幌市東区南11条5丁目10-1
電話 011-669-8182

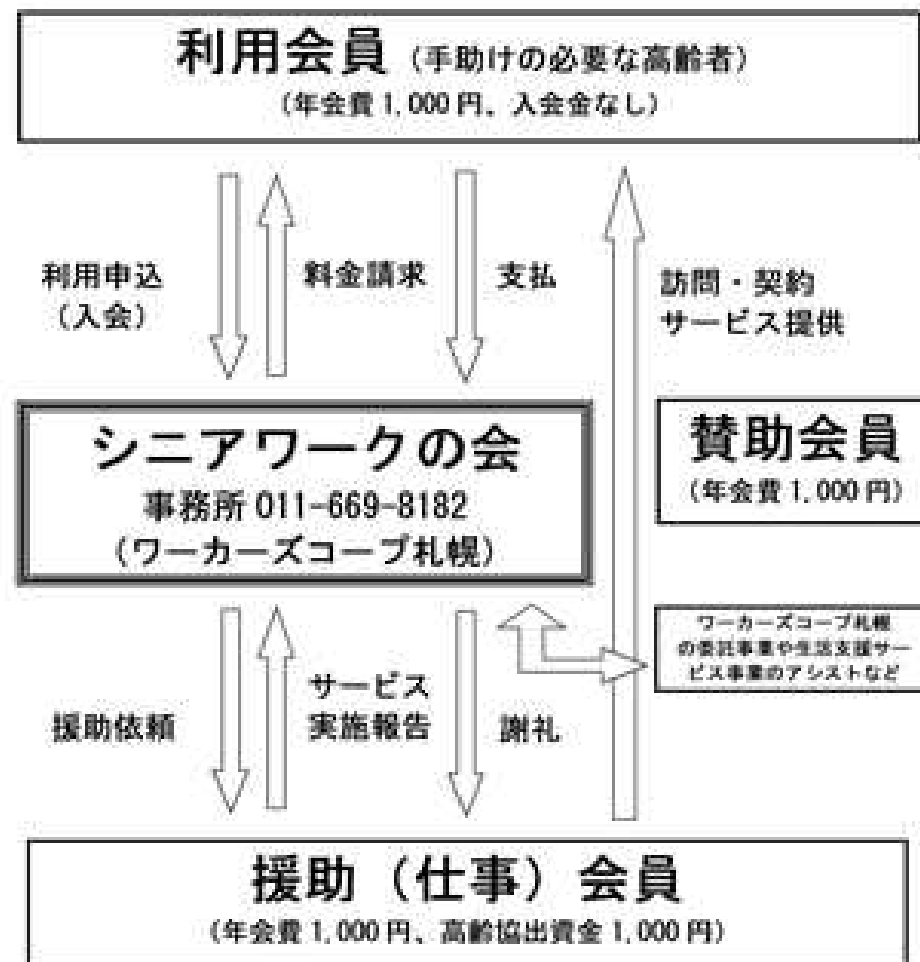
「シニア」による「シニア」のための互助組織づくり

「シニアワークの会」を立ち上げ - 生活支援サービスを通じた「シニアらしい働きかた」

- 団塊の世代が高齢期を迎える2015年を前に、2014年2月に準備会を立ち上げ、2014年6月に運営委員会をスタート。
- 「手助けが必要な高齢者（利用会員）」と「シニアらしく働きたい高齢者（援助会員）」による互助組織
- 2年間の長すぎる「充電期間」を経て、2016年から家事援助の実績が上がり始め、2018年には「利用会員14名」「援助会員58名」「賛同会員81名」の計153名に。

【シニアワークの会の仕組み】

- 年会費1000円を納入して会員（利用・援助・賛助）登録する
- サービス利用は契約による（週1日以上、1日1時間以上）
- 賛助会員はサービス提供の実績に応じ、規定の報酬を受け取る
- ワーカーズコープ札幌の事業のアシストとして就労参加できる
※現在は「援助（就労）会員」はW札幌の登録組合員に



シニアらしく働く、シニアの暮らしを支える取組の広がりへ

暮らしを支える生活支援サービスの紹介

自由で自立した生活をサポート ワーカーズコープ札幌 生活支援サービス

庭仕事

- 剪定、伐木、伐採、草刈り
- 剪草、除草、刈草、刈草機草刈
- 芝刈り、草刈、刈草機草刈
- 芝刈り、草刈、刈草機草刈
- 砂利敷、敷石、花壇・掘りこり



＜料金ご案内＞
*1人1時間2,000円(出張費1人2,000円)が基本。
*燃料・資材費・材料費・機械使用費は別途料金(消費税別)

不要品搬出



- ◎ どんなものでもお任せください
例えば、家具・家電・本・衣類などの生活用品、テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン等の家電リサイクル品、パントリー・防災器・パソコン、金庫、エレベーター・オーディオ機器、仏壇・通気・お焚き上げ対象品等、タイヤ、自転車・石・ブロック、その他物置・ガレージの中のもの等
- ◎ 大型ゴミの日に向けての搬出
- ◎ 生花整理・薪割りのお手伝い

＜料金ご案内＞
作業は基本的に2人以上、一人1時間2,000円、出張費2,000円を基準に同じ。処理場までの運搬料・処分費、リサイクル料、お焚き上げ料等は別途扱いです。下見や見積もりを無料でいたします。

運搬・片付け・移動

- 小荷物運搬、軽貨物引越
- 室内の家具・電化製品等の移動
- 施設入所時の整理や清掃等も



＜料金ご案内＞
作業は基本的に2人以上、一人1時間2,000円、出張費2,000円。小荷物運搬、軽貨物引越については別途料金、運搬費が別途かかります。下見や見積もりを無料でいたします。

営繕・修理 (専門性の高い仕事は無料相談)

- ◇ 内装工事
クロス張替・畳・カーペット・襖・障子・欄干・電気修理・手すり・床下の換気・ボイラー交換・洗浄機・内窓断熱サッシ・木造り・介護リフォーム・オーダーカーテン・照明器具・エアコン等
- ◇ 外装工事
サイディング・屋根塗装・防水工事・生か内窓・すげり・コーキング・屋根塗装・外断熱ゴムマット・断熱リフォーム・玄関ドア・門扉工事等
- ◇ ハウスクリーニング
空室清掃・床・クロス・ガラス・トイレ・台所・浴室等
- ◇ 解体工事
物置・ガレージ解体等・家屋解体(有償)



下見・見積もりは無料です。ご要望、ご相談をお受けしますので、お気軽にお申し込ください。



雪はね・除雪

- 一般除雪(玄関前・廊下・屋根・雪柱)

＜除雪の基本料金＞
除雪手作業~1人30分1,500円(出張費1人2,000円)を基本に15分毎に750円追加



家事支援・ホームサービス

(主なサービス内容清掃・洗濯・食事などの家事作業です)

	利用定額	利用料金	出張費
家事援助	シニア向けの食料利用 食料加入者に設定した 契約額	1,200円 (1時間)	1,000円
ホームサービス	毎週1日以上、1日1 時間以上の利用契約	800円 (30分)	1,000円



お問い合わせ・お申込み先
ワーカーズコープ札幌
電話(011)669-8182 FAX(011)669-8182
〒063-0631 札幌市西区南十二条5丁目10-1 コープさっぽろ540ビル2F 西
受付: 月~土曜 AM9:10~PM4:30

前期高齢期(65歳~75歳)の元気なシニア求む!

ワーカーズコープ札幌は21年前にコープさっぽろ早期退職した有志が設立した「労働者協同組合」です。「会社」組織とは違い、働く人自身が資金と知識を出し合い、社会的に必要なお仕事を創出し、ともに成長していく、「真実利・協同」を組織理念とした協同組合です(2020年12月の通常総会で「労働者協同組合法」成立、2022年10月施行)。
高齢社会で必要とされる様々なサービスを22年前以上にわたり提供してきました。組合員も高齢者になりましたが頑張っています。年齢世代の元気な皆さんの仲間入りを大歓迎します。詳しくはワーカーズコープ札幌へお電話ください(011-669-8182)

生活支援サービスを通じた「生活支援の社会化促進」を目指して

住み慣れた在宅での生活を支える生活支援サービス

- 介護保険制度が発足して22年、当初の理念、介護の「社会化」は年々後退という認識。
- 給付から切り離された「要支援サービス」、サービスの担い手を見出さずに宙に浮いたままにも
- 社会的事業者として、自立生活を支える生活支援サービスへとより発展させていくことが必要にも

分野	高まるニーズ
日常生活	身辺世話・買い物・配食・通院・外出介助・除雪
住まい	住宅管理・住替・終の棲家
財産管理	日常生活費・財産管理・権利擁護・成年後見
非日常	旅行・慶事や葬儀の付き添い
介護予防	運動・リハビリ・レクリエーション・ゲーム
緊急時	入退院対応・夜間見守・安否確認・事故対応
終末期	遺言・遺産相続・葬儀・埋葬・遺品処分

○W札幌の生活支援事業はこれまで、庭仕事や不用品整理等の「住環境対応型」サービスだったが…

○これからは表に見るような超高齢社会2025に向けてより必要とされるサービス、日常生活、非日常生活、介護予防、緊急時対応などを意識した、概ね介護保険給付ではカバーしきれないサービス、具体的にはホームサービス・家事援助サービス提供などを視野の中心にしていくことが求められている。

労働者協同組合法 × 高齢者（主体） - シニアワーカーズコープづくりの広がりを目指して

- 高齢者も、高齢期を迎えても、誰もが自分らしくありたいと願うもの
- 子どもや若者たちの生きづらさ、働きづらさ…だけではなく、高齢者もまた多様な生きづらさを感じている
- 誰もがその人らしく、主体的に、社会参加でき、働き続けられる持続可能な地域社会へ
- ワーカーズコープ札幌は今後も「シニアらしく働く」「シニアワーカーズコープ」づくりを実践、探求
- その実践、探求を通じて、地域に「シニアワーカーズコープ」を広げる取組、存在へと

シニア世代のみなさん、もっとシニア主体の労働者協同組合を広げてみませんか？